

## 福島第一原子力発電所 土壤中のPu測定結果

## 1.測定結果

(単位：Bq/kg・乾土)

採取場所 ( )は1,2号機スタックからの距離	採取日 分析機関	Pu-238	Pu-239, Pu-240
グラウンド(西北西約500m)	4月28日 JAEA	$(1.8 \pm 0.27) \times 10^{-1}$	ND
野鳥の森(西約500m)		ND	ND
産廃処分場近傍(南南西約500m)		ND	ND
国内の土壤		ND ~ $1.5 \times 10^{-1}$	ND ~ 4.5

：文部科学省「環境放射線データベース」昭和53年～平成20年

## 2.評価

検出されたPu-238の濃度は、過去の大気圏内核実験において国内で観測されたフォールアウトと同様なレベルである。しかし、これまでの結果から今回の事故に由来する可能性が考えられる。

なお、「グラウンド」においては、3/21以降にサンプリングした試料からPu-238が検出されているが、値に大きな変化は見られていない。

以上